

ECO ACTION 21

エコアクション 21

# 環境活動レポート

平成 22 年度 版

期間（平成 22 年 4 月から平成 23 年 3 月まで）



☆平成 23 年 9 月 1 日発行☆

Let's Clean With Marukyo

## 株式会社 丸共

〒940-0004 新潟県長岡市高見町 3039 番地 5

TEL 0258-24-0700

FAX 0258-25-2133

発行者 丸共エコアクション 21 委員会事務局

# 目次

平成 23 年 9 月 1 日 版  
株式会社 丸共

環境方針	1
会社の概要	
1. 事業所名	2
2. 所在地	2
3. 環境保全関係の担当者氏名連絡先	2
4. 事業内容	2
5. 事業の規模、組織概要	
法人設立年月日	2
従業員数	2
資本金・売上高	2
敷地面積	2
組織図	2
会社の沿革	3
営業許可内容	4～6
施設の状況	
1. 収集運搬車両の種類と保有台数	7
2. 積替保管施設の状況	7
3. 処分施設の状況、処分する種類・能力・処分方法	7～9
処分工程フロー図	10
事業計画の概要	11
主な環境への負荷の実績	11
環境目標とその実績	11～13
環境活動計画の取組内容と活動結果の評価	14
環境慣例法令と遵守状況、訴訟の有無	14
廃棄物処理料金	14
受託した産業廃棄物の処理量	15

# 環境方針

## 環境理念

株式会社丸共は、廃棄物処理・運搬及びリサイクル事業を通じて、地球環境の改善・保全と持続可能な社会の実現を目指し、環境保全の担い手として自然の声・お客様に応えていきます。また、地球環境保全の重要性を認識し、日々の事業活動を通じて、快適な住みよい社会を次世代へと引き継ぐことに貢献します。

## 環境方針

当社は、環境理念の基に、環境と経済を両立させた持続可能な社会の推進を目指します。そのため環境経営システムを構築し、下記により環境影響への取り組みを効果的・効率的に行い、環境負荷の低減に努めます。

### 1. 環境影響に配慮した事業活動の推進

廃棄物処理を適切かつ安全に行うとともに次に上げる項目は、環境目標を設定し、その達成のために取り組みます。

- ①二酸化炭素排出量の削減に努める。
- ②水資源の節水に努める。
- ③廃棄物排出量の削減に努める。
- ④地域社会貢献活動の推進を行う。

### 2. 法規則等の遵守

事業に関係する諸法令、規則等を遵守し、安全確実に業務を遂行します。

### 3. 社員の育成

環境方針を含む環境経営システムは文書化し、当社が果たすべき役割などについて、研修・啓蒙活動を通じて社員全員に自覚させ、自発的に行動出来る様育成します。

### 4. 環境活動レポートの作成と公表

環境活動レポートを作成し、環境への取り組み状況を社員に周知するとともに、お客様をはじめ一般の人から要請があれば開示します。

2010年4月1日 制定

2011年4月1日 改訂

株式会社 丸 共

代表取締役社長 鳥越 昂

## [会社の概要]

### (1) 事業所名

株式会社丸共 (かぶしきがいしゃ まるきょう)  
代表取締役社長 鳥越 昂 (とりごえ たかし)

### (2) 所在地

本社 新潟県長岡市高見町 3039 番地 5  
車両センター 新潟県長岡市高見町字カホ<sup>6</sup> 起 3131 番地 1

### (3) 環境管理責任者氏名・連絡先

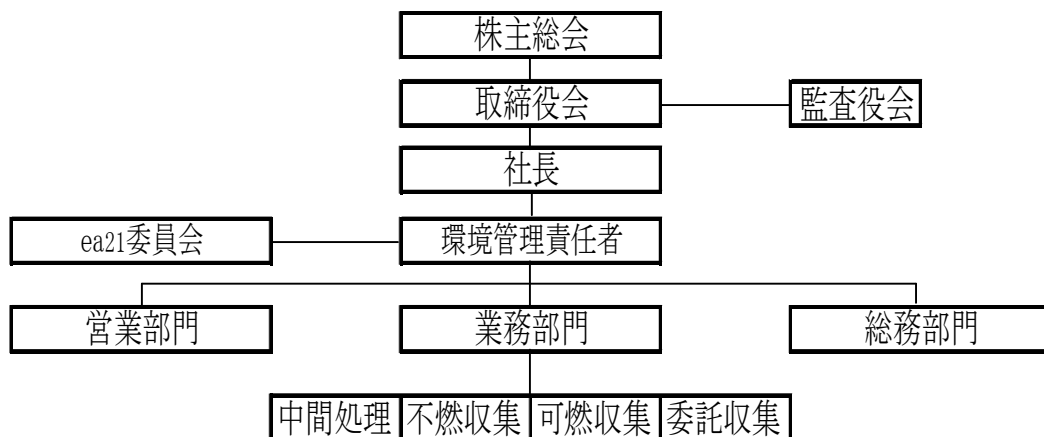
環境管理責任者 丸共本社総務課 長谷川邦明  
連絡先 電話 (0258)24-0700 FAX (0258)25-2133  
E-メール [hasegawa@marukyou.com](mailto:hasegawa@marukyou.com)  
URL <http://www.marukyou.com>

### (4) 事業活動の内容

- ・ 一般廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業
- ・ 産業廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業
- ・ 特別管理産業廃棄物の収集運搬業

### (5) 事業の規模、組織の概要

- ・ 法人設立年月日 昭和 36 年 4 月 1 日
- ・ 従業員数 74 人
- ・ 資本金 4,000 万円
- ・ 売上高 724 百万円 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)
- ・ 事務所・工場床面積 2,931 平方メートル
- ・ " 敷地面積 9,958 平方メートル
- ・ 関連会社 株式会社クリーンリード
- ・ 組織図



## 会 社 の 沿 革

昭和36年	4月	有限会社丸共清掃社を資本金150万円で設立し、本店を長岡市中沢に置く	
昭和47年	10月	長岡市一般廃棄物処理業許可を取得	
昭和48年	7月	新潟県産業廃棄物収集運搬業許可を取得	
昭和59年	7月	本店を長岡市幸町に移転	
昭和62年	9月	本店を長岡市高見町3063番地1に移転	
昭和63年	9月	組織を株式会社丸共清掃社に変更	
昭和63年	10月	商号を株式会社丸共に変更	
平成	元年	4月	中之島町一般廃棄物処理業許可を取得（後に長岡市の許可に統合）
平成	4年	5月	資本金600万円に増資
平成	5年	5月	資本金を1,000万円に増資
平成	5年	10月	新潟県特別管理産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成	8年	4月	新潟県産業廃棄物処分業許可を取得
平成	9年	2月	資本金を2,000万円に増資
平成	9年	4月	中間処理リサイクルセンターを長岡市高見町に設置し、リサイクルを開始
平成	11年	1月	新潟県廃棄物再生事業者登録
平成	11年	2月	古物商許可を取得
平成	11年	2月	産業廃棄物の積替・保管許可を取得
平成	11年	5月	新潟市産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成	11年	9月	フロン回収協力事業所認定を取得
平成	12年	4月	破碎洗浄脱水機設置、廃プラスチック類のリサイクルを開始
平成	12年	8月	粉碎選別機設置、ガラス瓶のリサイクルを開始
平成	13年	4月	与板町、寺泊町の一般廃棄物処理業許可を取得（後に長岡市の許可に統合）
平成	13年	4月	出雲崎町一般廃棄物処理業許可を取得
平成	13年	6月	資本金を4,000万円に増資
平成	13年	11月	小国町一般廃棄物処理業許可を取得（後に長岡市の許可に統合）
平成	14年	2月	第一種フロン類回収事業者登録
平成	14年	4月	PETボトル、廃スプリングマットレス、機密書類リサイクルを開始
平成	14年	5月	長岡市一般廃棄物処理業許可（中間処理）を取得
平成	16年	9月	パソコンデータ消去及びリサイクルを開始
平成	18年	9月	新潟市特別管理産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成	18年	9月	神奈川県、金沢市の産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成	19年	3月	電子マニフェストシステムに加入し運用開始
平成	22年	4月	本店を長岡市高見町3039番地5に移転
平成	22年	12月	使用済み飲料紙容器（牛乳パック等）のリサイクルを開始
平成	22年	12月	エコアクション21認証・登録

産業廃棄物収集運搬業 許可一覧表

◎＝収集運搬許可（積替・保管を含む）  
○＝収集運搬許可（積替・保管を除く）

※1＝ガラスくずに限る  
※2＝廃ランプ類に限る

株式会社 丸共

行政 機関名	許可番号	産業廃棄物の種類																		許可の 年月日	許可の 有効年月日			
		燃えが ら	汚 泥	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	廃 プラスチック	紙 くず	木 くず	織 維くず	動 植物性残さ	動 物系固形不要物	ゴ ムくず	金 属くず	ガ ラスくず、コンクリー ト くず及び陶磁器くず	鉍 さい	が れき類	動 物の糞尿	動 物の死体			ば いじん	産 業廃棄物を処分するた めに処理したもの	輸 入された廃棄物
新潟県	01514007291	○	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○			平成 19 年 7 月 5 日	平成 24 年 6 月 15 日
神奈川県	1402007291													○ ※1									平成 18 年 10 月 13 日	平成 23 年 10 月 12 日
金沢市	06008007291												○ ※2	○ ※2									平成 18 年 9 月 20 日	平成 23 年 9 月 19 日

特別管理産業廃棄物収集運搬業 許可一覧表

○＝収集運搬許可（積替・保管を除く）

株式会社 丸共

行政 機関名	許可番号											許可の 年月日	許可の 有効年月日										
		廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	廃 棄物 感 染 性 産 業	廃 石綿等	汚 泥	鉍 さい	燃 えが ら	ば いじん													
新潟県	01554007291	○	○	○	○	○	○	○	○	○												平成 20 年 10 月 6 日	平成 25 年 10 月 5 日

産業廃棄物処分業許可（中間処理） 一覧表

○＝中間処理許可

※3＝発泡スチロールに限る ※4＝石膏ボードを含む

※5＝廃スプリングマットレスに限る

株式会社 丸共

行政 機関名	許可番号	中間処理 の区分	産業廃棄物の種類								許可の 年月日	許可の 有効年月日	
			廃 プラス チック 類	紙 くず	木 くず	織 維 くず	ゴ ム くず	金 属 くず	ガ ラ ス く ず 、 コ ン ク リ ー ト く ず 及 び 陶 磁 器 く ず	が れ き 類			
新潟県	01524007291	破碎・減容 処理	○ ※3									平成 23 年 5 月 16 日	平成 28 年 4 月 11 日
		圧縮処理	○	○		○		○					
		選別処理	○					○	○				
		破碎洗浄 脱水処理	○										
		粉碎選別 処理							○ ※4				
		破碎処理	○	○	○	○	○		○				
		粉碎処理	○										
		解体選別 処理	○						○				
		破碎選別 処理	○	○	○	○	○	○	○ ※5	○	○		

一般廃棄物収集運搬業 許可一覧表

○＝収集運搬許可（積替・保管を除く） ※1＝川口地域は除く  
 ※2＝特定事業所に限る ※3＝し尿を除く

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	取扱廃棄物の種類				許可の年月日	許可の有効年月日
		一般廃棄物（こみ）	一般廃棄物（木くず）	特定家庭用機器			
長岡市	長岡市指令環業第 27 号	○ ※1				平成 22 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日
燕市	一般廃棄物処理業許可第 31 号	○ ※2				平成 22 年 4 月 14 日	平成 24 年 3 月 31 日
柏崎市	柏崎市指令ク第 414 号		○			平成 21 年 11 月 24 日	平成 23 年 11 月 23 日
出雲崎町	出雲崎町指令 887 号	○ ※3		○		平成 23 年 2 月 24 日	平成 25 年 3 月 31 日

一般廃棄物収集運搬業許可（中間処理） 一覧表

○＝処分許可（積替・保管を除く）

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	業務内容	一般廃棄物の種類										許可の年月日	許可の有効年月日
			ツク類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	陶磁器くず	ガラス及び	食品残さ		
長岡市	長岡市指令環業第 15 号	処分（中間処理）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		平成 22 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日



〔施設の状況〕

(1) 収集運搬車両の種類と保有台数

車種	使用燃料	積載重量	台数
バン (アルミ車)	BDF バイオ軽油	2.0t	2
〃	軽油	2.0t	11
塵芥車 (パッカー車)	CNG 天然ガス	2.55t	2
〃 (計量機付)	軽油	5.9t	1
〃 (計量機付)	軽油	2.65t	5
〃	軽油	2.0t	6
〃	軽油	6.6t	1
トラック (クレーン付)	軽油	7.2t	1
〃 (脱着装置アームロール)	軽油	7.1t	2
〃 (脱着装置アームロール)	軽油	4.0t	3
〃 (ヒアブ付ダンプ)	軽油	2.15t	1
〃 (平ボディ)	軽油	2.0t	1
			合計 36 台

(2) 積替保管場所

産業廃棄物の種類	面積(m <sup>2</sup> )	高さ(m)	保管量(m <sup>3</sup> )	備考
廃プラスチック類	25	2.25	21	屋外
木くず	25	2.25	21	〃
がれき類	25	2.25	21	〃
ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず	25	2.25	21	〃
金属くず	25	2.25	21	〃
紙くず	12	1.5	18	屋内
繊維くず	12	1.5	18	〃
ゴムくず	12	1.5	18	〃
廃油	10	1.5	2,400(ℓ)	〃
廃酸	2	1.5	800(ℓ)	〃
石綿含有産業廃棄物 (廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、がれき 類、ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁 器くず、金属くず)	51.8	1.2	7	〃

(3) 処分施設の状況、処分する種類・能力・処分方法

A. 産業廃棄物処理施設等の状況

1. 処理施設の種類

(1) 破碎減容処理施設 (廃プラスチック類)

設置場所 新潟県長岡市高見町 3055 番  
 設置年月日 平成 9 年 4 月 15 日  
 処理能力 1,600kg/日

- (2) 圧縮処理施設 (廃プラスチック類)
- |       |                  |
|-------|------------------|
| 設置場所  | 新潟県長岡市高見町 3055 番 |
| 設置年月日 | 平成 9 年 4 月 15 日  |
| 処理能力  | 3,200kg/日        |
- (3) 選別処理施設 (金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類)
- |       |                  |
|-------|------------------|
| 設置場所  | 新潟県長岡市高見町 3055 番 |
| 設置年月日 | 平成 9 年 4 月 15 日  |
| 処理能力  | 12,000kg/日       |
- (4) 破砕洗浄脱水処理施設 (廃プラスチック類)
- |       |                  |
|-------|------------------|
| 設置場所  | 新潟県長岡市高見町 3055 番 |
| 設置年月日 | 平成 12 年 3 月 31 日 |
| 処理能力  | 3,200kg/日        |
- (5) 圧縮処理施設
- |       |                      |
|-------|----------------------|
| 設置場所  | 新潟県長岡市高見町 3066 番 1   |
| 設置年月日 | 平成 12 年 3 月 31 日     |
| 処理能力  | 2,880kg/日 (廃プラスチック類) |
| 処理能力  | 2,880kg/日 (紙くず)      |
| 処理能力  | 2,400kg/日 (繊維くず)     |
| 処理能力  | 616kg/日 (金属くず)       |
- (6) 圧縮処理施設 (金属くず)
- |       |                  |
|-------|------------------|
| 設置場所  | 新潟県長岡市高見町 3055 番 |
| 設置年月日 | 平成 9 年 11 月 25 日 |
| 処理能力  | 8,000kg/日        |
- (7) 粉砕選別処理施設
- |       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 設置場所  | 新潟県長岡市高見町 3055 番              |
| 設置年月日 | 平成 12 年 8 月 25 日              |
| 処理能力  | 16t/日 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず) |
| 処理能力  | 18t/日 (石膏ボード)                 |
- (8) 破砕処理施設
- |       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 設置場所  | 新潟県長岡市高見町 3055 番                  |
| 設置年月日 | 平成 14 年 4 月 23 日                  |
| 処理能力  | 4,890kg/日 (廃プラスチック類)              |
| 処理能力  | 4,711kg/日 (紙くず)                   |
| 処理能力  | 4,798kg/日 (木くず)                   |
| 処理能力  | 4,849kg/日 (繊維くず)                  |
| 処理能力  | 4,915kg/日 (ゴムくず)                  |
| 処理能力  | 4,944kg/日 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず) |
- (9) 圧縮処理施設 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)
- |       |                  |
|-------|------------------|
| 設置場所  | 新潟県長岡市高見町 3055 番 |
| 設置年月日 | 平成 14 年 4 月 23 日 |
| 処理能力  | 2,400kg/日        |
- (10) 解体選別処理施設 (廃プラスチック類・金属くず)
- |      |                    |
|------|--------------------|
| 設置場所 | 新潟県長岡市高見町 3066 番 1 |
|------|--------------------|

設置年月日 平成 14 年 4 月 23 日  
 処理能力 1,600kg/日

(11) 圧縮処理施設（廃プラスチック類）

設置場所 新潟県長岡市高見町 3066 番 1  
 設置年月日 平成 14 年 10 月 1 日  
 処理能力 1,558kg/日

(12) 破碎選別処理施設

設置場所 新潟県長岡市高見町 3054 番  
 設置年月日 平成 16 年 7 月 30 日  
 処理能力 4,240kg/日（廃プラスチック類）  
 処理能力 3,600kg/日（紙くず）  
 処理能力 4,720kg/日（木くず）  
 処理能力 2,480kg/日（繊維くず）  
 処理能力 3,760kg/日（ゴムくず）  
 処理能力 3,920kg/日（金属くず）  
 処理能力 2,320kg/日（ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず）  
 処理能力 3,520kg/日（がれき類）

(13) 圧縮処理施設（廃プラスチック類・紙くず・繊維くず・金属くず）

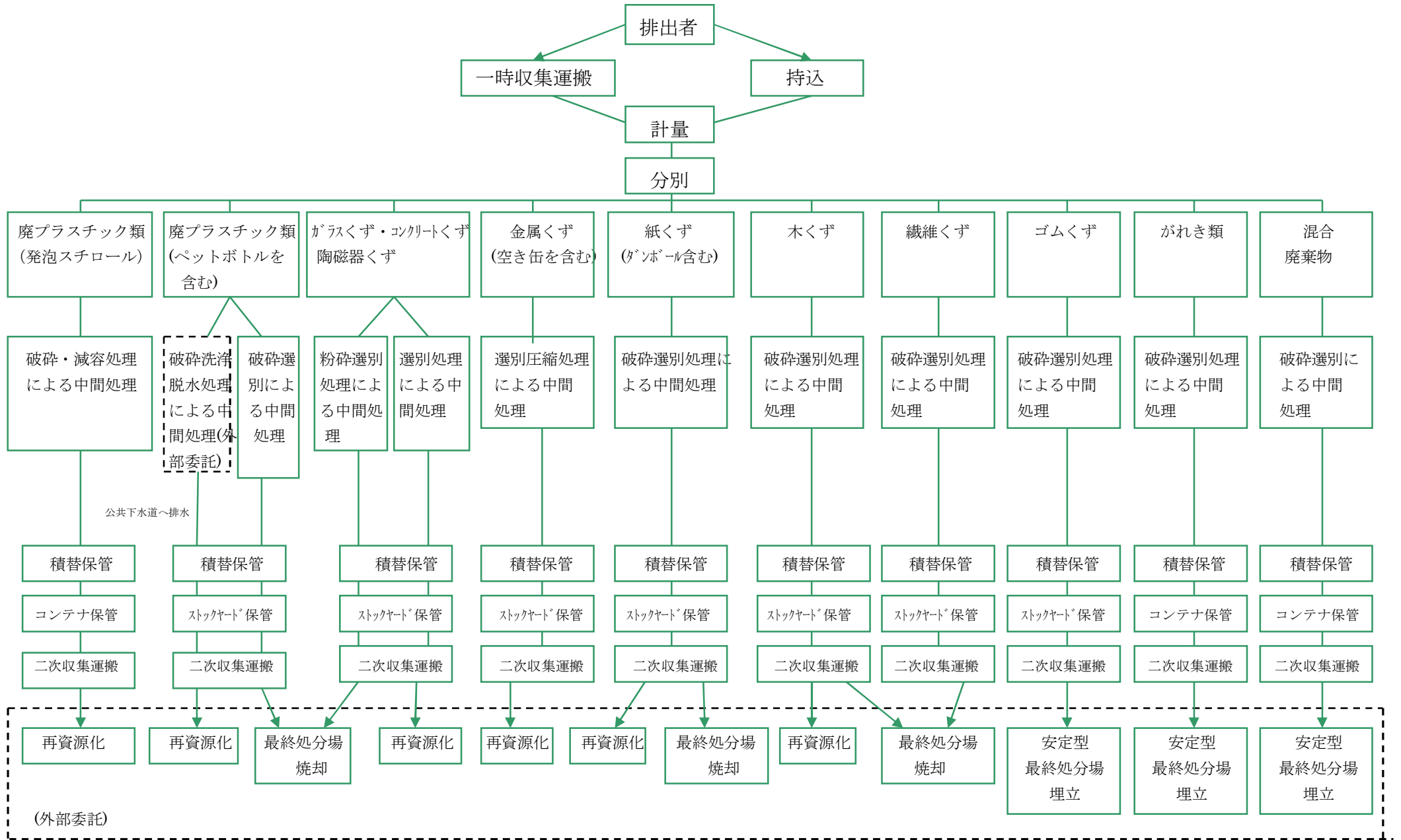
設置場所 新潟県長岡市高見町 30655 番  
 設置年月日 平成 20 年 7 月 28 日  
 処理能力 12,3t/日

B.一般廃棄物処理施設等の状況

施設一覧表

種類	数量	処理能力	処理方式	内容	処理対象物
破碎機	1 基	4,9t/日	破碎	破碎機 ベルトコンベア	廃プラスチック類 紙くず・木くず・ 繊維くず・ゴムくず ガラスくず・陶磁器くず
粉碎機	1 基	2,4t/日	粉碎	粉碎機 ベルトコンベア プッシャー ブロアー	廃プラスチック類 (PET ボトル)
解体選別機	1 基	1,6t/日	解体選別	解体選別機	スプリングマットレス
大型シュレッダー	1 基	4,84t/日	破碎	大型シュレッダー	紙くず(機密書類)
破碎洗浄脱水機	1 基	3,2t/日	破碎 洗浄 脱水	破碎機 洗浄機 脱水機 ベルトコンベア	廃プラスチック類
破碎減容機	1 基	1,6t/日	破碎減容	破碎機 ストックタンク 圧縮機 ベルトコンベア	廃プラスチック類 (発泡スチロール)
破碎分別機	1 基	4.0t/日	破碎分別	破碎分別機	動植物性残渣
破袋洗浄脱水機	1 基	2.4t/日	破袋・洗浄・ 脱水	破袋機・洗浄機 脱水機・コンベア	牛乳等の紙パック
備考	設置場所…上記施設は全て長岡市高見町 3055 番の丸共リサイクルセンター（本社）に設置してあります。				

[処分工程フロー図]



〔事業計画の概要〕

当社は昭和 36 年に設立し、当初は事業系一般廃棄物の収集運搬を中心に営んできました。昭和 48 年に、新潟県から産業廃棄物の許可を、平成 8 年には産業廃棄物処分業の許可をいただき、以来「埋立しない、単純焼却をしない」を目指し、中間処理・リサイクルに力を入れております。

〔主な環境への負荷実績〕

	単位	期間
二酸化炭素排出量	612,656kg	22 年度(H22.4 月～H23.3 月)
廃棄物排出量	排出量の実質把握	22 年度(H22.4 月～H23.3 月)
総排水量	上水道 930 m <sup>3</sup>	22 年度(H22.4 月～H23.3 月)

〔環境目標とその実績〕

(1)22 年度 年間の環境目標 (H22.4.1～H22.3.31)

当社は、平成 22 年 4 月から環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの結果を踏まえて、次の目標を掲げて環境活動に取り組んできました。

- ・二酸化炭素排出量の削減・・・前年比 0.9%削減する
- ・廃棄物の削減・・・排出量の把握、紙の無駄をなくする手段を実施する
- ・水の節水・・・前年比上水道の使用量を 0.3%削減する
- ・社会貢献活動・・・会社周辺の美化運動を年 2 回行う  
(21 年度に比べ 10%作業地域を拡大する)

なお、水の節水のうち、地下水の使用量については現在メーターの設置が無く、設置するための費用が多額のため把握できない状況です。地下水については当初は使用削減の数値目標は策定せず、今後の検討課題とし活動計画を策定し取り組むこととしました。

また、廃棄物等の排出量はこれまで計量を行っていなかったもので、本年 4 月から計量を開始し把握できるようにしています。

(2)平成 22 年度 環境目標の具体的な取組内容 (H22.4.1～H23.3.31)

- ・電気の使用量を前年比 0.5%削減する
  - ①休憩時工場及び事務所内の消灯を励行する
  - ②エアコン使用時は室内温度を夏 26℃以上・冬 22℃以下にする
  - ③就業時間外は照明・エアコンを必要最小限で使用する
- ・自動車燃料の使用量を前年比 1%削減する
  - ①アイドリングストップ
  - ②急加速・急停車の抑制
  - ③タイヤ空気圧の適正化
  - ④法定速度の遵守
- ・一般廃棄物の削減
  - ①排出量の把握
  - ②分別の徹底
  - ③裏紙の使用
  - ④ミスコピーの防止
- ・水の節水
  - ①こまめに蛇口をしめる
  - ②節水シールをはる
  - ③使用量のデータとり
- ・社会貢献活動
  - ①会社周辺の美化活動 (21 年度に比べ 10%作業地域を拡大する)

(3)23 年度 年間の環境目標 (H23.4.1～H24.3.31)

当社は、平成 22 年 4 月から環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの結果を踏まえて、次の目標を掲げます。

- ・ 二酸化炭素排出量の削減・・・H21 年度実績に対し 1.8%削減する
- ・ 廃棄物の削減・・・・・・・・・・H22 年度実績に対して 5%排出量を削減する
- ・ 水の節水・・・・・・・・・・H21 年度実績に対し 0.6%削減する
- ・ 社会貢献活動・・・・・・・・・・会社周辺の美化運動を年 2 回行う  
(21 年度に比べ 20%作業地域を拡大する)
- ・ 中間処理では再資源化率の向上に努める・・・22 年度実績再資源化率 64%を 65%にする
- ・ グリーン購入・・・今年度のグリーン購入実績を把握し来年度の目標を検討する

(4)平成 23 年度 環境目標の具体的な取組内容 (H23.4.1～H24.3.31)

- ・ 平成 22 年度の具体的な取組のレベルアップ
- ・ 再資源化率向上のため、分別の促進・経過状況の確認を行う
- ・ 再生品等環境物品の購入状況を確認する

(5)中期環境目標

3 年を目途とした環境目標(中期環境目標)を次のとおり定めました。

- ・ 電力を二酸化炭素排出量を平成 24 年度に平成 21 年度比 1.5%削減する
- ・ 自動車燃料の二酸化炭素排出量を平成 24 年度に平成 21 年度比 3%削減する
- ・ 一般廃棄物を平成 24 年度に平成 22 年度実績比 7.5%削減する
- ・ 上水道の使用量を平成 24 年度に平成 21 年度比 0.9%削減する
- ・ 会社周辺の美化活動を年 2 回実施する (21 年度に比べ毎年 10%地域を拡大する)
- ・ 中間処理では再資源化率の向上に努める…  
……平成 22 年度実績再資源化率 64%を平成 24 年度に 65.5%にする
- ・ グリーン購入……平成 23 年度は現状を把握し、平成 24 年度の目標を検討する

## (4)環境目標一覧表

	単位	平成 21 年度	平成 22 年度		平成 23 年 度	平成 24 年 度	
		実績	目標	実績	評価	年間目標	年間目標
二酸化炭素排出量削減							
電力	kg-co2	83,224	82,807	69,177	○	82,391	81,975
	kwh	220,168	219,067	183,007	-16.5%	217,966	216,865
ガソリン	kg-co2	37,065	36,694	31,280	○	36,324	35,953
	ℓ	15,965	15,805	13,473		15,646	15,486
軽油	kg-co2	493,103	488,172	468,390	○	483,241	478,310
	ℓ	187,896	186,017	178,479	-14.8%	184,138	182,259
液化天然ガス	kg-co2	21,248	21,035	22,936	×	20,822	20,610
	kg	7,892	7,813	8,519	+9.0%	7,734	7,655
プロパンガス	kg-co2	558	552	597	×	546	540
	kg	186	184	199	+8.2%	182	180
灯油	kg-co2	1,498	1,483	20,277	×	1,453	1,423
	ℓ	601	595	8,137	12.7 倍	583	571
合計	kg-co2	636,696	630,743	612,656	○ -2.9%	624,777	618,811
一般廃棄物 削減	kg	—	計量実施	516	○	490	477
水資源節約 (上水道)	m <sup>3</sup>	987	984	930	○ -5.5%	981	979
社会貢献活動	回	2	2 (21 年度比 10% 区域拡大)	2 (21 年度比 10%区域拡大)	○	2 (21 年度比 20%区域拡大)	2 (21 年度比 30%区域拡大)
中間処理後の再資源化率		60%	—	64%	—	65%	65.5%
グリーン購入		—	—	—	—	現状調査	目標設定

## 〔環境活動計画の取組内容と活動結果の評価〕

(期間 平成 22 年 4 月 1 日～23 年 3 月 31 日)

取組計画	活動の達成状況	結果の評価
電気の削減		○目標達成
①消灯の励行	○ (90%以上実施)	(目標 219,067kwh 実績 183,007kwh) 取組を行ったことにより、前年同期と比較して 16.9%削減できた。今後も継続し目標を達成していきたい。
②エアコン温度	○ (90%以上実施)	
③電気最小限使用	○ (90%以上実施)	
自動車燃料削減		○目標達成
①アイドリングストップ	○ (90%以上実施)	(目標 210,414ℓ 実績 208,807ℓ) 省エネ車、低公害車への入替・デジタコの導入や社員の節約意識が向上した事により、全体の結果は極めて良好な結果になった。
②急加速停車抑制	○ (90%以上実施)	
③適正なタイヤ空気圧	○ (90%以上実施)	
④法定速度の順守	○ (90%以上実施)	
廃棄物の削減		○目標達成(
①排出量の把握	○ (90%以上実施)	今後も行動目標を徹底し削減に努力する。
②分別の徹底	○ (90%以上実施)	
③裏紙の使用	○ (90%以上実施)	
④ミスコピー防止	○ (90%以上実施)	
水の節水		○目標達成
①不要時蛇口をしめる	○ (90%以上実施)	(目標 984 m <sup>3</sup> 実績 930 m <sup>3</sup> ) 全社員の地道な取組で目標を達成する事ができた。
②節水シールをはる	○ (90%以上実施)	
③使用量のデータ	○ (90%以上実施)	
社会貢献活動		○数値目標達成 (目標 2 回 実績 2 回)
①会社周辺美化活動	○ (90%以上実施)	前年より 10%範囲を広げて 6 月・11 月に実施した。
総括・・・全体として目標を達成している。経過観察を行い来年度以降の目標変更を検討する。		

〔環境関連法規等の遵守状況〕

業務に関連する主な環境関連法規は次の通りです。

法規制等の名称	該当する要求事項	該当する設備・項目等
廃棄物処理法 (廃棄物の処理及び 清掃に関する法律)	産業廃棄物収集運搬業許可	新潟県・神奈川県・金沢市
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可	新潟県
	産業廃棄物処分業許可	新潟県
	一般廃棄物処理業許可(収集運搬)	長岡市・燕市・柏崎市・出雲崎町
	一般廃棄物処理業許可(処分)	長岡市
	新潟県廃棄物再生事業者登録	金属くず・ガラスびん・プラスチックの再生
	保管基準(表示・飛散防止・浸透防止・衛生管理)	新潟県
	産業廃棄物管理票(マニフェスト)交付	マニフェスト交付・保管
	〃 交付状況報告書の提出	新潟県・神奈川県・金沢市
特定家庭用機器再商品化法	家電指定4品目	家電リサイクル券
フロン回収・破壊法	第一種フロン類回収業者登録	フロン類回収量等に関する報告
	回収・破壊工程の確認	フロン類回収工程管理票
環境基本法	事業者の責務(環境保全に必要な処置等)	公害防止・廃棄による環境負荷軽減
地球温暖化対策の推進に関する法律	事業者の責務	温室効果ガス排出の抑制等
自動車Nox・Pm法	事業者の責務	窒素酸化物排出抑制等
下水道法	下水道への放流	公共下水道・雨水排水路
労働安全衛生法	定期自主検査	フォークリフト・重機
グリーン購入法	事業者の責務	購入品
騒音規制法	第3種区域	廃棄物処理施設・車輛
振動規制法	第2種区域	廃棄物処理施設・車輛
古物営業法	古物商許可	古物の売買
長岡市生活環境の保全及び美化に関する条例	事業者の責務	長岡市
消防法	事業者の責務	少量危険物等の貯蔵取扱届出・消防用設備等点検
長岡市地下水保全条例	事業者の責務	地下水採取量報告・揚水施設設置届出

〔遵守の評価、訴訟の有無〕

環境関連法規制等の遵守状況は定期評価の結果違反はありませんでした。

また、関係当局等からの違反の指摘や訴訟は、過去5年間調査の結果ありませんでした。

〔廃棄物処理料金〕

廃棄物処理料金は種類・形状・量・場所等により異なりますので料金はお問い合わせください。

営業許可地域は無料で個別にお見積りいたします。



受託した産業廃棄物の処理量

処理種類等	産業廃棄物等種類	処分方法	処理量(t)	
			H21.4～22.3	H22.4～22.6
収集運搬	廃プラスチック類		1,238	1,073
	金属くず		1,371	1,324
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず		380	356
	紙くず		14	10
	がれき類		31	24
	汚泥		822	969
	廃油		3	2
	廃酸		28	6
	廃アルカリ		0	0
	木くず		379	345
	繊維くず		5	0
	動植物性残さ		1	2
	燃えがら		5	5
	医療系廃棄物		21	24
	一般廃棄物		10,055	9,943
	合計		14,353	14,083
中間処理	廃プラスチック類	破砕洗浄脱水等	1,270	1,071
	〃	破砕減容	78	71
	金属くず	選別圧縮	903	1,305
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず	破砕・選別	462	525
	紙くず	破砕選別	11	9
	がれき類	破砕選別	27	17
	木くず	破砕選別	266	307
	繊維くず	破砕選別	5	0
	合計		3,022	3,305
中間処理後の 処分	廃プラスチック類	再生	729	590
	〃	安定型埋立	619	552
	金属くず	再生	903	1,292
	〃	安定型埋立	0	14
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず	再生	166	245
	〃	安定型埋立	296	279
	紙くず	焼却	11	9
	〃	再生	0	0
	がれき類	安定型埋立	22	17
	〃	再生	5	0
	木くず	焼却	266	307
	繊維くず	焼却	5	0
	合計		3,022	3,305